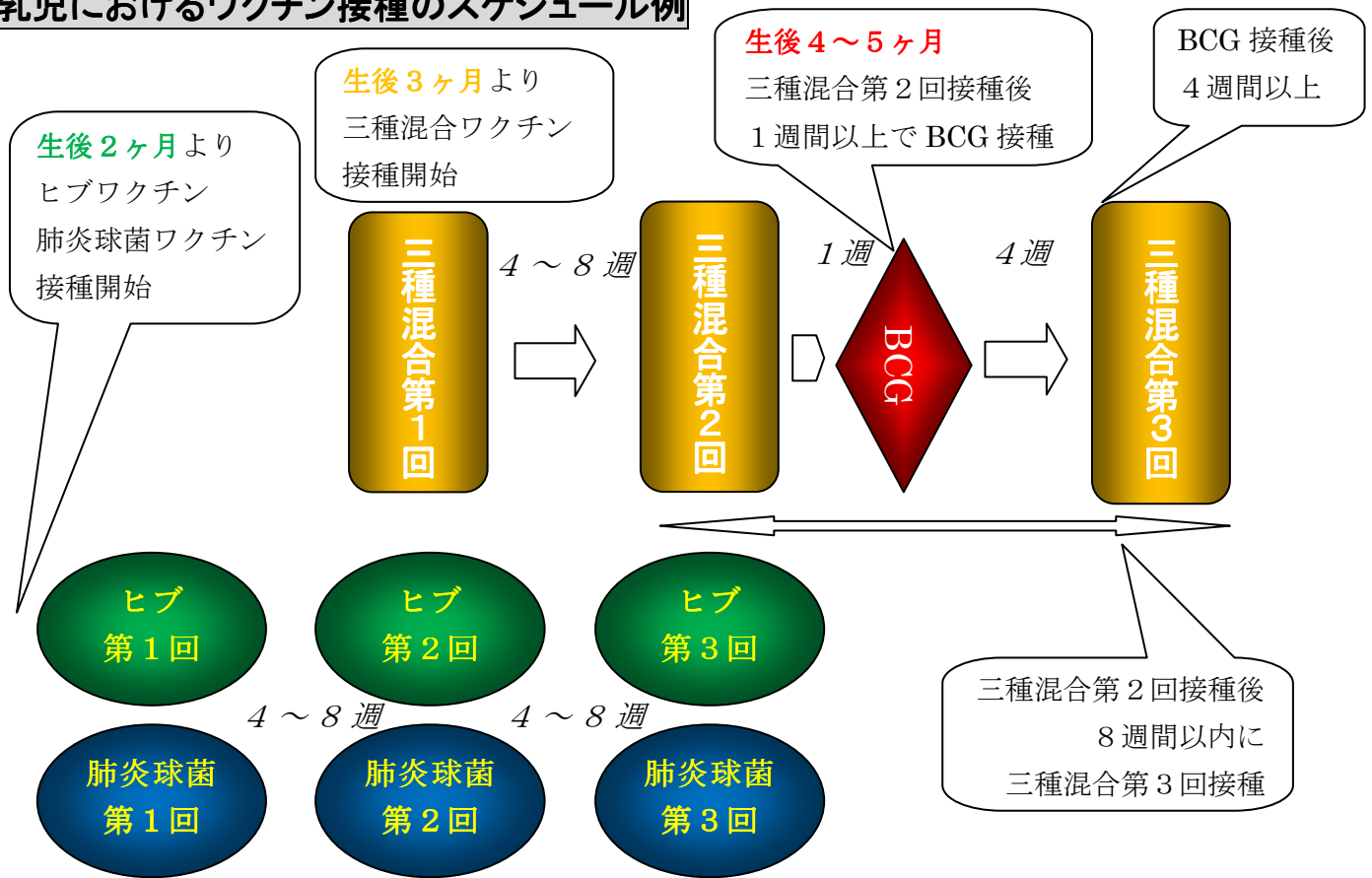


当科で接種している主なワクチン（2011年7月現在）

予防接種	費用区分	備 考
三種混合		1期:3回(3~8週間隔)、1期追加:1期3回目の接種から1年から1年6ヶ月
二種混合		11歳以上 13歳未満
MR(麻疹・風疹)		1期:1歳以上 2歳未満、2期:幼稚園の年長に相当する学年 ※3期:中学校1年生(移行措置) ※4期:高校3年生(移行措置)
日本脳炎	公費	1期:6ヶ月以上 7歳5ヶ月未満、1期追加:1期2回目の接種からおおむね1年 ※7歳6ヶ月から 13歳未満:1期特例で公費接種可能 2期:9歳以上 13歳未満 ※平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの者:20歳未満まで接種可能
麻疹(単独)	自費(公費)	MRの代わりに定期接種として行う場合は公費
風疹(単独)		MRの代わりに定期接種として行う場合は公費
B型肝炎	自費(健保)	原則3回接種(母子感染予防以外の接種は自費):初回接種後1ヶ月、6ヶ月後 母子感染予防は健康保険適応(生後2・3・5ヶ月で接種)
おたふくかぜ		1歳以上
水痘		1歳以上
インフルエンザ		毎年11月頃に接種を推奨(10月下旬~12月、例年1月以降はワクチン入手が困難) 13歳未満は2回接種(1~4週間間隔:できれば4週間あけることが望ましい)
Hib(ヒブワクチン)	自費 (有料)	2ヶ月以上7ヶ月未満:初回免疫3回(4~8週間隔)、追加免疫1回接種(初回免疫後1年) 7ヶ月以上1歳未満:初回免疫2回(4~8週間隔)、追加免疫1回接種(初回免疫後1年) 1歳以上5歳未満:1回接種
小児用 肺炎球菌ワクチン		2ヶ月以上7ヶ月未満:初回免疫3回(4~8週間隔)、追加免疫1回接種(1歳~1歳3ヶ月) 7ヶ月以上1歳未満:初回免疫2回(4~8週間隔)、追加免疫1回接種(最終接種から60日以上あけて1歳以上)
子宮頸がん ワクチン		1歳以上2歳未満:2回接種(60日以上の間隔で)、2歳以上10歳未満:1回接種 10歳以上の女性、 3回接種(初回接種後1ヶ月、6ヶ月後)
備 考		Hib ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン:世田谷区にお住まいの生後2ヶ月以上5歳未満の方は、2011年4月から2012年3月に接種した場合は、公費の助成があります。 子宮頸がんワクチン:世田谷区にお住まいの中学1年生~高校2年生の方は、2011年3月から2012年3月に接種した場合は、公費の助成があります。

乳児におけるワクチン接種のスケジュール例



- ・ **ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**は生後2ヶ月から接種できます。
- ・ **ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**は生後2ヶ月から生後6ヶ月までに接種を開始した場合、4～8週間間隔で3回接種します。
 - **ヒブワクチン**の第4回接種は、第3回接種から1年後です。
 - **小児用肺炎球菌ワクチン**の第4回接種は、1歳から1歳3ヶ月の間に行います。
- ・ **三種混合ワクチン**は生後3ヶ月から接種できます（生後90ヶ月までは公費）
- ・ **三種混合ワクチン**は1期として3～8週間間隔で3回接種します。
 - **三種混合ワクチン**の第4回接種は、第3回接種から1年～1年6ヶ月後です。
 - **三種混合ワクチン**、**ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**の同時接種も可能です。
- ・ ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、三種混合ワクチンを接種した後は1週間以上あければ他のワクチンを接種できます。
- ・ **BCG**は世田谷区では生後4ヶ月に行われる区の健診時に接種します（生後6ヶ月未満は公費）。
- ・ BCG接種を行った後、他のワクチンを接種するためには4週間以上あなければなりません。
- ・ この他、乳児期に受けなければならない予防接種として**ポリオワクチン**があります。
- ・ ポリオワクチン（経口）は世田谷区では春と秋に区の施設等で接種します（集団接種）。
- ・ ポリオワクチン接種を行った後、他のワクチンを接種するためには4週間以上あけます。